

第 63 号

令和6年12月1日発行  
— 編集・発行 —  
豊津地区まちづくり委員会  
(情報発信専門部)

# とよつだより

## 記録に残る 暑い夏 でしたが とよつキッズ みんなの思い出にも残りました

### 今年も ホタル たくさんいました!

6月29日、毎年恒例のホタル見学会を実施しました。まず、公民館でホタルについての簡単な学習会をし、いざ流川へ。毎年、いるか、いないか心配しながらの開催ですが、今年は例年のない暑さも好影響だったのででしょうか、大船津公会堂より少し上流側で数えきれないほどのホタルを見ることができました。参加者は、飛び交うホタルの明かりを見ては、喜びの声を上げていました。(64人参加)  
※流川で見ることができるのは、「〜イケボタル」です。一回り大きい「ゲンジボタル」という種類は、豊郷地区で見ることができるそうです。運動会の「クイズ チャンピオン」で出題されるかもしれないので、忘れないように!



### スイカがたくさん採れました

7月27日、キッズファームで収穫祭を行いました。暑さのせい野菜の生長が早く、収穫祭まで持ってくれるか心配でしたが、スイカ・ナス・ピーマン・キュウリ・枝豆の収穫をすることができました。また、百日草などの花も摘み取りました。(22人参加)

収穫後は、場所を移動し、前日までに収穫して冷やしておいたスイカ、茹でた枝豆を楽しんだ後、最後にはかき氷を食べ解散になりました。



- ★ 参加者の感想 ★
- ・みんなと一緒に遊べて楽しかった(和土さん)
- ・ドラえもんプラネタリウムが楽しかった(花音さん・碧さん)
- ・ロボットが絵をかくてくれてびっくりした(芽依さん)
- ・いろいろな体験ができて楽しかった(珠愛さん)
- ・ドラえもん見て楽しかった(優奈さん)
- ・子どもたちが楽しそう良かった(佑子さん)
- ・孫たちとの良い思い出になりました(ゆきさん)

八月八日、日立市にある日立シビックセンターに行ってきました。(参加：児童二十人・家族十一人)  
ここは、世界最高峰のプラネタリウムをはじめ、日本最大級の科学体験型ジャンクルジムなど、触って楽しめる展示物が多くあり、子どもたちは目を輝かせながら、次から次へと体験していました。きつと、夏休みの良い思い出になったことでしょう。



おもついで体験 たんけんついで体験



# 第17回 とよつふれあい運動会

みんなと 地域の人と  
心に残そう 運動会

九月二十八日 今年も豊津小学校と合同で運動会を開催しました。

天気予報が運動会当日、予備日とも雨になる時があり、今年では中止かと一時心配しました。前日も雨が降る状況で、実施か延期か判断が難しいところでしたが、ぎりぎりまで天気予報を見て実施を判断。

結果、前日の雨は早目にあがり、当日はグラウンドにぬかるみはなく、雨の心配も要らない天候のもと、運動会を実施できました。

競技方法は昨年引き続き区対抗ではなく、新田区と爪木区が赤組、大船津第一・第二・第三区が白組に分かれ、児童の赤組、白組と一緒にのっての紅白対抗戦形式で行いました。

対抗競技種目は「綱引き」と「玉入れ」。どちらも児童、地域の人だけで競技した後、とよつふれあい運動会らしく大人と児童が一緒に合同チームを組んでの勝負。合計三回の競技の結果、「綱引き」「玉入れ」も白組が勝利。

これに児童の紅白対抗競技の点数を加えた総合合点では、赤組が百四十一、白組が百四十六点となり、総合優勝は昨年に引き続き白組となりました。

紅白対抗競技以外にも、恒例の「クイズチャンピオン」「玉手箱」「輪になって鹿嶋」に多くの地域の方や児童たちが参加。とても楽しい運動会となりました。



## 豊津地区防災訓練 2

9月7日、5月に続いて今年度2回目の防災訓練を実施しました。前回は避難所体験が主でしたので、今回は災害が起きてから避難所へ行くまでの間に何をすべきか、**初動**について訓練を行いました。

今回は、市の出前講座を活用して、交通防災課職員による『災害から身を守るために』の講演を聞きました。最初に、ハザードマップで自分が住むところの災害時の危険性を確認しました。そして、何処に、どう避難するか、避難のタイミングは何時か、何を持って避難するか、それらを「マイタイムライン」に書き込みました。これは、自宅のすぐ目の付く所に置いて（貼って）おくと、災害時に頼りになります。続いて、スマートフォンアプリ「yahoo! 災害速報」「全国避難所ガイド」を使い、災害発生時の情報収集方法等について教えていただきました。



災害が起きた時は、初動が生死を分けることがあります。いざという時のために、常日頃から備えておきたいですね。

訓練の繰り返しですが、最強の備えになります。



## 紅白対抗競技結果

◎総合優勝	白組	141点
赤組	146点	
白組		

◎綱引き	白組
児童	引き分け
地域	白組
混合	白組
◎玉入れ	白組
児童	白組
地域	赤組
混合	白組





紅白対抗競技  
綱引き  
玉入れ



総合優勝  
**白組**  
(大船津第一、二、三区)

**V2**

地域と児童で  
輪になって鹿嶋



← クイズチャンピオン  
亀山 雄司 さん

とよつの足じまん!!」に呼ばれた教育委員会からの助っ人でした。受賞の感想「嬉しさと申し訳なさが半々です」



玉手箱 →

小学生の競技

高齢者と児童がペアで競技をしながら玉手箱(賞品)を取りに行きます。



こっちのDAIICCE



TOYOTSU  
オリンピック

エキシビジョンマッチ

とよつの足じまん!! 大集合(仮)

特別ゲスト タイツマン



息を合わせてハイポーズ  
(親子競技)



応援白戦

.....  
鹿嶋津ドリイム  
豊津ハイパーリモイム  
トヨタチヤーズ  
タイチヤーズ  
チーム



URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館  
<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード







**袋作りセミナー  
手作りバッグ**

八月二十九日、大船津の坂本光代さんを講師に迎え、クラフトテープを使った、バッグ作りをしました。参加者九人に対し、講師に加え三人のアシスタントが付き、懇切・丁寧な指導を受けて皆さん素敵なバッグをこしらえることができました。このバッグを持って、何処にお出かけするのかな？

**～自分の体に合わせて健康維持・改善に役立てよう～**

7月21日スポーツ健康教室で体力測定を行いました。

(握力・上体起こし・長座体前屈・開眼片足立ち)

参加者は和やかに種目をこなしながらもお互いの記録を気にし、真剣に取り組んでいました。今回の体力測定で得た結果は、現在の自分の体力を確認するだけでなく、今後の健康維持・改善の指標としてください。

測定終了後はシルリハ指導士の指導のもと、介護予防のための「シルバーリハビリ体操」を初体験しました。



**豊津ハイキング 小町山**

10月20日 参加者14人

土浦市にある小町山は、県内ではあまり知られていない山ですが、地域の愛好家が登山道を整備している地域に愛された山です。

小町山とかわいい名前がついていますが、これは歌人として有名な小野小町が奥州に旅する途中、この地で亡くなったことに由来しているそうです。

「小町」という名から優しい山を想像していましたが、実際に登り始めると登山道は狭く険しく、更に雨上がりだったということから滑りやすく大変でした。

でも、その辛さと苦労があったからこそ、関東平野が一望できる山頂からの景色は格別で、最高なものと感じられたのでしょうか。

余談ですが、途中にあったパラグライダー離陸場からの眺めは、下まで真逆さまに落ちそうで、ゾーっとして怖かったです。

豊津ハイキングでは、毎年近くの山を登っていますが、参加者が最近少ないのが残念です。今後も有名な山から隠れた名山まで、いろいろなところのハイキングを企画しますので、地域のみなさんのご参加をお願いします。



**高齢者交通安全教室**

（交通事故を起こさない対策を学びました）

高齢化社会が進んでいる現在、高齢運転者による交通事故が大きな社会問題となっています。こうした問題に対応し、交通事故防止に対する意識向上を図ることを目的に、七月十八日に「高齢者交通安全教室」が開催されました。（参加二十人）

前半は鹿嶋警察署交通課長から、当市で発生した事故概況や反射材の効果的活用等の講話。後半は自動ブレーキ機能搭載車や電動車いすの体験。頭と体で交通安全について学びました。

交通事故の被害者や加害者にならないよう、ハンド

ルを握るときは常に緊張感を持ち安全運転を心掛けましょう。



◆ つぶやき ◆

今年元日の能登半島地震から始まり、記録的な猛暑、台風や線状降水帯による土砂崩れや冠水等、日本各地で目を覆いたくなるような自然災害が多く発生しました。

本紙でも防災啓発記事を掲載していますが、今やいつでも自然災害が発生してもおかしくない状況です。この辺り（我が家は大丈夫）という考えを改め、まさかの時に備えたマイタイムラインの作成、備蓄品や持出し品の準備、防災アプリの登録、そして近所とのコミュニケーションなどについて、今一度確認をしてみませんか。

来年は穏やかな年になることを願います (S)

